

登録対象者の要件

- (1) 滋賀県内に本店、支店、営業所等を有すること。
- (2) (1)のうち会社および個人にあっては中小企業者(中小企業基本法第2条第1項各号)等であること。
- (3) GP プラン滋賀の基礎研修会を受講していること。
- (4) 次のいずれかであること。
 - ① GP プラン滋賀「支援プログラム」に参加が可能であること。
 - ② 滋賀グリーン活動ネットワークに会員登録していること。

〈参考〉
 滋賀県では、環境負荷の低減に積極的に取り組む事業者から優先的に物品等の調達を行う「グリーン入札制度」を実施しています。滋賀県物品・役務および庁舎等管理業務に係る競争入札参加資格者名簿に登録の事業者で、「GP プラン滋賀」に登録された事業者は、滋賀県が行うグリーン入札制度の参加資格が得られます。

登録申請手続き ※当制度の運営は、滋賀県から滋賀グリーン活動ネットワークに委託しています。

① 申請に必要な書類 ※滋賀グリーン活動ネットワークのホームページからダウンロードしてください。
 (https://www.shigagpn.gr.jp/gpp/)

A コース(支援プログラム参加登録)

- (1) 登録申請書
- (2) グリーン購入基本方針<1> (様式第1-1号)
- (3) 「グリーン購入」の目標等について (様式第1-2号)
- (4) STEP 1自己評価チェックシート

B コース(滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録)

- (1) 登録申請書
- (2) STEP 1自己評価チェックシート
 ※滋賀グリーン活動ネットワークの会員でない方は入会申し込みが必要です。
 (入会申込書はホームページからダウンロードできます。
<https://www.shigagpn.gr.jp/>)

② 申請の方法 ※運営事務局に、郵送または持参にて申請書類を提出してください。

■ 運営事務局 一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
 〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階
 TEL 077-510-3585 FAX 077-510-3586

■ 受付時間 午前9時30分～12時、午後1時～4時30分(土日祝日を除く)

詳細は下記よりご覧いただけます↓



滋賀グリーン活動ネットワークとは

グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を促進し、環境に配慮した市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする団体です。企業、県と県内全市町を含む行政機関、民間団体等で構成されており、キャンペーンの実施やイベント、セミナー等の開催等を通して、事業者の環境行動の質を高め、消費者に環境に配慮した暮らしを広げる活動を展開しています。2019年6月、設立20周年を機に「滋賀グリーン購入ネットワーク」から、「滋賀グリーン活動ネットワーク」へと名称変更しました。

2022年2月末現在の会員数は471団体(企業385、行政21、団体65)



問い合わせ先

制度全般 滋賀県 会計管理局 管理課 エコオフィス係
 〒520-8577 大津市京町四丁目1-1
 TEL:077-528-4314 FAX:077-528-4920 E-mail:ka10@pref.shiga.lg.jp

申請・研修 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク
 〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階
 TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586 E-mail:sgpn@oregano.ocn.ne.jp



- インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造、廃棄に発生するCO₂を滋賀県内の排出削減事業者のクレジットによりカーボンオフセット済
- CO₂排出量:110.4g/部



2022年度

〈グリーン購入実践〉を学べる登録制度!

グリーン購入とは、商品・サービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入することです。国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)では、事業者や国民もグリーン購入に取り組む責務があるとされています。

滋賀県では、このグリーン購入に取り組む事業者の裾野を広げ、さらに環境保全活動の促進を図ることを目的に、「**グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GPプラン滋賀)**」を運営しています。

グリーン購入の実践に向けて、ぜひご登録ください。

グリーン購入の実践方法や、最新の情報をキャッチできる「研修会」を実施しています。



登録の種類

「STEP 1」「STEP 2」の2つのコースがあります。新規登録時は「STEP1」に登録していただきます。登録時に、AコースまたはBコースのいずれかを選択してください。

STEP 1	A コース 支援プログラム参加登録 ※登録料無料	B コース 滋賀グリーン活動 ネットワーク会員登録 ※年会費が必要
	自らが定めた目標に基づいてグリーン購入を実践 ◇グリーン購入基本方針の作成、グリーン購入の目標の設定 ◇グリーン購入実績の記録、年度ごとに「実績報告書」の提出 ◇グリーン購入実践講座に、前期1回以上、後期1回以上の参加	会員として、自主的かつ積極的なグリーン購入の推進 ◇「グリーン購入キャンペーン」への参加 ◇年度ごとに「グリーン購入取組内容報告書」の提出 ◇グリーン購入実践講座または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に年間1回以上の参加(総会・研修会・イベントスタッフ協力等)

※登録有効期間は、登録日から登録日の属する年度の3月31日までです。翌年度の登録には継続申請が必要です。
 ※「STEP 1」に1年以上登録され、規定の基準をクリアされた方は「STEP 2」にお進みいただくことができます。
 ※「STEP 2」の詳細については、ホームページをご覧ください。運営事務局までお問合せ下さい。

滋賀県

[運営事務局]一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク

開催日	時間	行事名	会場
6月21日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【前期】1	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
7月22日(金)	15:00～16:30	実践講座【前期】2	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・オンライン併催
9月29日(木)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	G-NETしが 1階 視聴覚室(近江八幡市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【前期】3	G-NETしが 1階 視聴覚室(近江八幡市)・オンライン併催

前期1 2022年6月21日(火)

マザーレイクゴールズから見る琵琶湖と暮らし

マザーレイクゴールズ推進委員会事務局(滋賀県琵琶湖保全再生課)

マザーレイクゴールズ(MLGs)とは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能な社会の実現を目指す目標(ゴール)であり、「琵琶湖版のSDGs」です。SDGsが「持続可能な社会」の様々な側面を17のゴールで表現しているように、MLGsは琵琶湖と琵琶湖の周りに住む私たちの暮らしの様々な側面を、13のゴールで表現しています。MLGsの13のゴールをたどりながら、現在の琵琶湖と暮らしについて一緒に考えましょう。



前期2 2022年7月22日(金)

先進的かつ持続可能な森林経営～ふるさとの山を未来につなぐ～

金勝生産森林組合 組合長理事 澤 幸司氏

森林の持つ炭素を固定する機能をビジネス化するため、国が認定する「J-クレジット」を取得しました。CO₂排出側である企業等の低炭素社会構築、実行計画の目標に定める一つの選択肢として、カーボンオフセットを活用していただく、このことが、不振にあえぐ林業の活性化につながり豊かな森林資源を守ります。先進的な取組「J-クレジット」を活用し持続可能な社会を目指しましょう。



ながはま森林マッチングセンターが考える人と森とのつなぎ方

ながはま森林マッチングセンター 森林環境保全員 橋本 勲氏

桃太郎のおじいさんはなぜ山へしば刈りに出かけたのか?この問いをきっかけに、現代における人と森とのつながりを「ながはま森林マッチングセンター」が行ってきた事例を紹介しながら探ります。企業目線、個人目線でどんな森とのつながり方があるのかを一緒に考えましょう。



前期3 2022年9月29日(木)

環境保全イベント参加児童のアイデアは問題解決の近道!

びわ湖放送株式会社 営業局長 松本 圭司氏

びわ湖放送では、2017年から海と日本プロジェクトに参加し環境保全に関するイベントを毎年実施しています。公募で参加した児童は、3～4日間にわたりいくつかのプログラムを体験し、ごみ削減や環境保全につながるアイデアを考えます。未来を変えるかもしれない参加児童の純粋なアイデアを事業概要とともに紹介します。



ダイキン工業のカーボンニュートラルの取組～菅水路用マイクロ水力発電の事例紹介～

ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター 山本 直樹氏

2020年に「2050年温室効果ガス排出量ゼロ」を宣言して以降、日本においても脱炭素に関する取組が活発化しています。弊社でもさまざまなカーボンニュートラルに関する取組を行っており、その中で創エネ事業としてマイクロ水力発電事業をスタートさせました。いまあるものを使って、どこでも使うことのできる「未来の水車」について紹介します。



初回登録時には、登録前に「基礎研修会」を受講してください。

滋賀県のグリーン購入の取組およびグリーン入札制度に関する説明と、グリーン購入法や環境ラベル等、グリーン購入の実践に役立つ基礎的な情報について解説します。GPプラン滋賀への登録をお考えの方、新しく担当になられた方、もう一度グリーン購入の基礎から学びたい方などにお薦めの講座です。
※「基礎研修会」は登録後も何度でも受講いただけますので、社内研修としてもお役立てください。
※「基礎研修会」は本パンフレット記載の日程以外でも、常時動画視聴していただけます。滋賀グリーン活動ネットワーク事務局までお問い合わせください。

開催日	時間	行事名	会場
11月1日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【後期】1	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・オンライン併催
12月8日(木)	15:00～16:30	実践講座【後期】2	G-NETしが 1階 視聴覚室(近江八幡市)・オンライン併催
2023年 1月27日(金)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
	15:00～16:30	実践講座【後期】3	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催

後期1 2022年11月1日(火)

グリーン購入リーダー講座3 ～環境配慮型商品の選び方を身につけよう～

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク事務局

グリーン購入、環境ラベルの情報等、環境に配慮した商品の選択手法についておさらいし、まずはグリーン購入の基礎知識を身につけましょう。環境配慮型商品の選び方のポイントが分かれば、お客様にグリーン購入の取組を勧めることも可能になります。新たな仲間づくりにもつながる、楽しい講座です。



後期2 2022年12月8日(木)

もったいないを笑顔と絆に ～フードバンクびわ湖の食品ロス削減への取組～

一般社団法人 フードバンクびわ湖 理事長 曾田 俊弘氏

県内において、まだ食べられるにもかかわらず様々な理由で廃棄される食品を企業や個人から集め、必要とされる人や団体に届ける活動に取り組んでいます。食品ロス削減と生活問題の改善を促進し、滋賀県の環境と福祉の向上にささやかな貢献を果たしたいと考えています。様々な手法(施設への食品回収箱の設置、地域・企業等への実施の呼びかけ等)で推進しているフードドライブ(食品持ち寄り活動)について紹介します。



誰もが安心して食べられるクッキー通しての地域社会との繋がりについて

社会福祉法人 共生シンフォニー まちかどプロジェクト人権講師 中川 佑希氏

長年にわたってオーガニック・安心・安全・無添加クッキーの製造販売を行っています。工場の中には様々な仕事があり、「出来ることは人によって違う」と仕事を種々に分け、それぞれの人が抱えるハンデキャップや違う工程を組み合わせて、毎日の生産に務めています。障害のある人もない人も社会で共に働き、共に生きるという事を一緒に考えましょう。



後期3 2023年1月27日(金)

滋賀県における「CO₂ ネットゼロ社会づくり」に向けて

滋賀県 総合企画部 CO₂ネットゼロ推進課

滋賀県では昨年度、「CO₂ ネットゼロ社会づくり」に向けた条例改正・計画改定が行われました。2050年CO₂ ネットゼロの実現に向けて、同計画では、2030年度における県域での温室効果ガス排出量を50%削減(2013年度比)する目標を掲げ、現在、県民や事業者、各種団体など様々な主体と連携しながら取組が進められています。県の条例・計画および施策について紹介します。皆様と共に「CO₂ ネットゼロ社会づくり」について考えてみましょう。



小さな企業だからこそ取り組めるSDGsとカーボンフリー社会づくり

眠りのプロショップ Sawada 株式会社沢田商店 代表取締役 沢田 昌宏氏

「脱炭素社会?小さな会社だからどうやったら良いの?」「利益につながるの?」20年以上前から、グリーン購入という切り口から独自の取組を行ないながら、寝具から睡眠改善へと新しいビジネスを作り上げてきました。小さな企業だからこそできる、環境負荷を下げることを付加価値にした、ニッチな独自性づくりの取組を紹介します。



○STEP1「Aコース」登録者は、前期1回以上、後期1回以上の「実践講座」受講が必修となります。
○STEP2「Aコース」登録者は、年間で1回以上の「実践講座」受講が必修となります。
○「Bコース」登録者(STEP1・2共)は、「実践講座」または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に、年間1回以上ご参加ください。
○「基礎研修会」・「実践講座」に理由なく30分以上遅刻や早退されると、参加と認められない場合があります。